

平成27年度 外務省ODA予算の概要

I. 27年度当初ODA予算

平成27年4月
(単位: 億円)

	平成26年度		平成27年度	
	当初予算額	伸率	政府案	伸率
政府全体	5,502	▲1.3%	5,422	▲1.5%
<u>うち 外務省</u>	4,230	0.4%	4,238	0.2%
無償資金協力	1,667	1.5%	1,605	▲3.7%
JICA運営費交付金	1,503	2.3%	1,464	▲2.6%
分担金・拠出金	431	▲13.8%	471	9.4%
援助活動支援等	630	4.8%	698	10.8%

(参考) 26年度補正ODA予算追加額

(単位: 億円)

政府全体		1,517
<u>うち 外務省</u>		1,517
【外務省分 主なもの】		
> エボラ出血熱等感染症対策を含む緊急人道・復興支援	869	> 中東・北アフリカ・欧州地域の安定化支援 341
> PKO分担金	17	> ODAを活用した中小企業の活性化支援 67
> 地域経済の活性化支援	175	> アフリカ諸国の人材育成を通じた地域活性化・中小企業等のアフリカ進出支援(ABEイニシアティブ) 36
> JICA・国際交流基金国内拠点施設の防災力強化事業	3	

II. 27年度当初ODA予算の形態別概要

> 無償資金協力 1,605億円 (▲62億円、▲3.7%)

- 国家安全保障戦略、日本再興戦略等も踏まえ、①普遍的価値の共有、国際社会の平和と安定に向けた協力、②途上国と日本の経済成長のための戦略的なODAの充実、③人間の安全保障の推進、④戦略的なパートナーシップの構築等を柱とし、積極的・戦略的に展開するため、以下の重点事項を中心に所要額を計上。
⇒ 平和構築・人道支援、テロ対策 129億円、海上保安能力強化、シーレーン安全確保 14億円、ジェンダー平等と人権の確保 112億円、インフラシステム輸出 476億円、地方自治体の国際展開支援など 30億円、防災・災害対策 163億円、環境問題・気候変動対策 228億円、MDGs達成支援など 193億円、戦略的なパートナーシップの強化 16億円

> JICA運営費交付金 1,464億円 (▲39億円、▲2.6%)

- 国家安全保障戦略、日本再興戦略等も踏まえ、①普遍的価値の共有、国際社会の平和と安定に向けた協力、②途上国と日本の経済成長のための戦略的なODAの充実、③人間の安全保障の推進、④戦略的なパートナーシップの構築等を柱とし、積極的・戦略的に展開するため、以下の重点事項を中心に所要額を計上。
⇒ 法の支配、民主化、ガバナンスの確保 43億円、平和構築・人道支援、テロ対策 42億円、海上保安能力強化、シーレーン安全確保 6億円、ジェンダー平等と人権の確保 47億円、インフラシステム輸出 190億円、ビジネス環境整備 133億円、地方自治体の国際展開支援など 16億円、防災・災害対策 62億円、環境問題・気候変動対策 155億円、MDGs達成支援など 300億円、戦略的なパートナーシップの強化 23億円、国民参加機会の拡大 148億円

> ODA分担金・拠出金 471億円 (41億円、9.4%)

- 分担金及び義務的拠出金については、国際的な義務を誠実に履行
- 任意拠出金(総額 248億円(+17億円、+7.5%))については、行政改革推進会議「秋のレビュー」における指摘事項、既存のコミットメント等を踏まえてメリハリ付け
⇒ 国連開発計画(UNDP) 拠出金コファインド 67億円(+2億円、+2.3%)
⇒ 国連難民高等弁務官事務所(UNHCR) 拠出金 39億円(▲2億円、▲5.0%)
⇒ 国連人口基金(UNFPA) 拠出金 23億円(▲1億円、▲5.0%)

> 援助活動支援等

- 在外公館における経費等